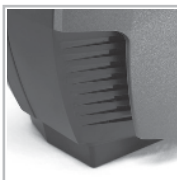


AIR WING[®] III

電動ファン付き呼吸用保護具



医療用 / 耐化学用 /
呼吸器感染症対策用



AIR WING[®] III
사용설명서



OTOS[®]



ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みいただき、正しくご使用ください。
取扱説明書は、使用者がいつでも確認できる場所に保管してください。
本製品の性能に関するご質問は、購入先へお問い合わせください。

本製品は米国規格 NIOSH 42 CFR Part 84 に準拠して製造されていますが、
FDA認証は取得していません。

目次

製品の用途 / 危険 / 警告 / 注意事項	4
特長および使用前の確認事項	6
製品の使用方法	7
製品構成品および組立図・部品図	17
不具合の種類別対処方法	20
お客様記録カード	22
品質保証書	23

製品の用途 / 危険 / 警告 / 注意事項

本製品は、防じんフィルターまたはガスフィルターを装着し、動力によって空気中に浮遊する粉じん、微粒子、金属粉じん、ならびに有機・無機・酸・アンモニア等の有害物質やその他の汚染物質を浄化し、清浄な空気を作業者の顔面部へ供給する製品です。

用途

防じんフィルター仕様：空気中に浮遊する微粒子や一般粉じんが発生する作業場所、または呼吸器感染症にさらされる作業場所等で使用します。十分な酸素がある場所で使用してください。

- ガスフィルター仕様：有機・無機・酸・アンモニア等の有害ガスが発生する作業場所（電子、半導体、クリーンルーム、製薬、研究所等）で使用します。十分な酸素がある場所で使用してください。

危険

作業場所で発生する汚染物質の種類や空気中の濃度が不明な場合、または健康・生命に直ちに危険を及ぼす濃度（IDLH）の環境では、本製品を使用しないでください。

- 作業場所の酸素濃度が18%以下の場合は、本製品を使用しないでください。
- フィルターを装着せずに絶対に使用しないでください。生命に危険を及ぼすおそれがあります。
（機器を改造・変更せず、フィルター等の部品は必ずOTOS純正部品と交換してください。）
- 必ず製品構成図に含まれる部品を使用し、製品本来の用途以外には使用しないでください。
- 四方が密閉された場所では使用しないでください。
- 火災・爆発のおそれがある場所では使用しないでください。
- フィルターを安全帽またはフードへ直接接続して使用しないでください。

警告

- 強風のある作業場所では使用しないでください。（フード内部が陰圧となり、外気がフード内へ流入するおそれがあります。）

- 警告音が鳴った場合は、直ちに汚染区域から離れ、装置を点検してください。

次のような状態では、直ちに汚染区域から離れてください。

- 製品の各部に異常が見つかったとき、事故・衝突があったとき
- 供給される空気の流量が低下または停止したとき
- 呼吸が困難になったとき
- めまい、頭痛が生じたとき
- 汚染物質のにおい・味を感じたとき、または刺激を感じたとき

- バッテリーを火気の近くに置かないでください。
- 電源が入った状態でフィルターを交換しないでください。（交換時は必ず電源を切ってください。）
- 製品の電源を入れない状態では二酸化炭素濃度が上昇し、フード内部の酸素濃度が低下するおそれがあるため、絶対に使用しないでください。
- 十分な空気が供給されない場合は絶対に使用しないでください。（MIN - 175 L/min）
- 汚染が著しく、装置が停止して重大な負傷につながるおそれのある作業環境では絶対に使用しないでください。
- 本製品は -5°C ～ +55°C の範囲で使用するよう設計されています。
- アレルギー症状が生じた場合は使用しないでください。

注意

- ご使用前に必ず本書の記載どおりに使用し、装着方法と使用方法を十分に理解してください。誤った使用は危険を招くおそれがあります。
- ご使用前に、フード・接続ホース・AIR WING本体が正しく接続されているか確認してください。（11ページ参照）
- ご使用前に流量テスターで流量を確認してください。（MIN - 175 L/min、12ページ参照）
- 汚染区域を離れる前に、フードを外したりAIR WINGの運転を停止したりしないでください。
- 使用者自身で製品を分解しないでください。故障の原因となり、無償サービスを受けられなくなる場合があります。
- 使用中は、接続ホースがねじれたり折れ曲がったり、周囲の物に引っ掛かったりしないよう注意してください。
- 本製品の保護等級を確認する際、フィルター表示を欧州規格 EN12941 以外の規格に関する表示と混同しないよう注意してください。
- ご使用前に、排気口と接続ホースが正しく接続されていることを必ず確認してください。排気口に異物が入ると故障の原因となり、無償サービスを受けられない場合があります。（開封後は排気口と接続ホースを常に接続した状態で保管してください。11ページ参照）

特長および使用前の確認事項

◆◆ 特長

- 本製品は防じんフィルターおよびガスフィルターを備え、バッテリー残量不足や流量低下を知らせる警告機能（警告音・表示パネル）を搭載しています。

- フード内部を陽圧に保ち、外気や有害物質の侵入を抑えます。
- 防じんフィルターまたはガスフィルターを装着することで、空気中に浮遊する微粒子、一般粉じん、有機・無機・酸・アンモニア等の有害物質が発生する作業場所や、呼吸器感染症対策に適しています。
（防じんフィルター使用中に悪臭が発生する作業場所では、オプションの防臭フィルターを追加してください。）
- 顔面マスク等に比べて呼吸しやすく、空気中の有害要因から作業者を保護します。
- 軽量フードとショルダーストラップにより、長時間装着時の重量感と疲労を軽減します。

◆◆ 使用前点検

- フィルターが正しく装着されているか確認してください。（7～8ページ参照）
- 接続ホースに異常がないか確認し、AIR WING本体へ正しく接続されているか確認してください。（11ページ参照）
- 流量テストを行い、適正な流量が供給されることを確認してください。
（12ページ参照）
- AIR WINGを作動させて排気口をふさぎ、警告表示と警告音が作動することを確認してください。
。（14ページ参照）
- フードに異常がないか確認してください。
- 破れや縫製部の異常がないか確認してください。
- AIR WINGを作動させ、顔面部へ空気が供給されることを確認してください。

◆◆ フィルター

- 防じんフィルター：NIOSH（米国国立労働安全衛生研究所）、KCS（韓国産業安全保健公団）の基準に適合したフィルターです。
 - ガスフィルター：EN12941（欧州安全規格）、KCS（韓国産業安全保健公団）の基準に適合したフィルターです。
- <フィルター使用累積時間は実際の使用時間のみを表示します。交換時期は使用者が判断してください。>



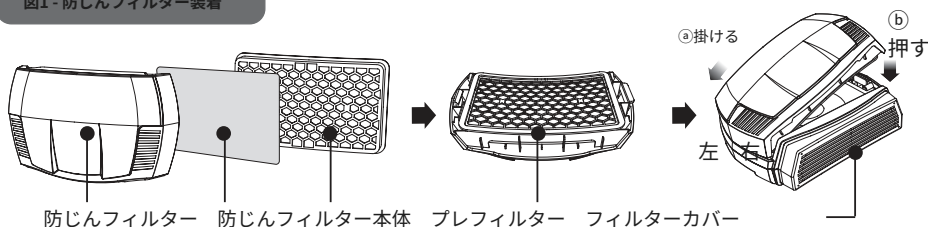
未開封のフィルターの有効期間は製造日から5年間で。

製品の使用法

防じんフィルターの装着方法

- フィルター交換時は、必ず電源を切ってから交換します。
- 図1のようにフィルターカバーへプレフィルターを取り付け、防じんフィルターを装着します。
- フィルターカバーはAIR WING本体の③左側から先に固定し、④右側を「カチッ」と音がするまで押して固定します。

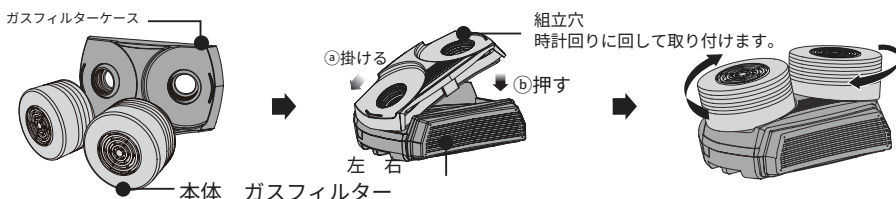
図1 - 防じんフィルター装着



ガスフィルターの装着方法

- ガスフィルター交換時は、必ず電源を切ってから交換します。
- 図2のようにガスフィルターケースをAIR WING本体の③左側から先に固定し、④右側を「カチッ」と音がするまで押して取り付けます。
- 2個のガスフィルターを、ガスフィルターケースの組立穴へ回して取り付けます。

図2 - ガスフィルター装着（オプション）





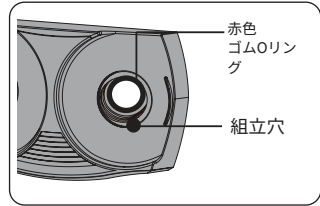
ガスフィルター取付時の注意事項

a)

ガスフィルターケースを先に本体へ取り付け、その後にガスフィルターを取り付けてください。ケースとフィルターを先に組み合わせると、フィルターが完全に固定されず、汚染空気が流入するおそれがあります。安全のため、必ず図2の順序で組み立ててください。

b)

本体に取り付けたガスフィルターケースの2か所の組立穴に、赤色のゴムOリングが装着されていることを確認してください。Oリングなしで取り付けると完全に密閉されず、汚染空気が流入するおそれがあります。安全のため、必ずOリングの有無を確認してください。



操作方法

a) 作動させるとき - 本体の電源ボタンを1～2秒押し続けると、警告音とともに本体前面の緑色LEDが点灯し、作動します。(図1)

b) 流量調整 - 本体を最初に作動させると、流量表示はLOW (175 L/min) から始まります。より多い流量が必要な場合は、上矢印ボタンを押して流量を調整してください。上/下矢印ボタンで3段階に流量を増減できます。

(図2)

(最小：175 L/min、中：195 L/min、最大：215 L/min)

c) 停止するとき -

本体の電源ボタンを2～3秒押しすと、警告音とともに本体前面のLEDが消灯し、作動を停止します。(図3)

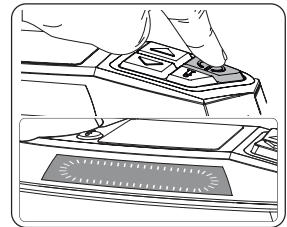
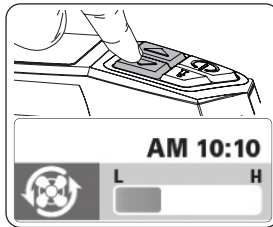
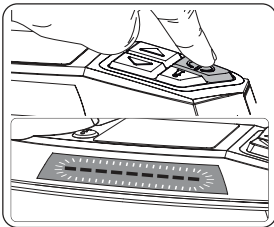


図1. 作動 図3. 停止 図2. 流量調整

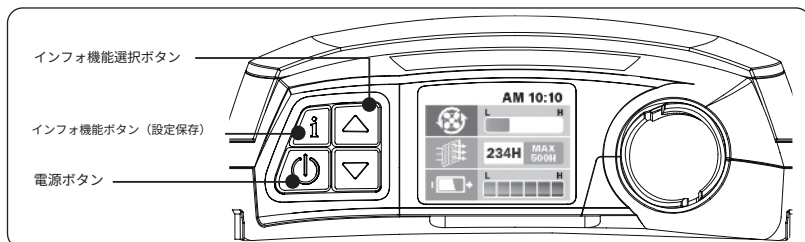
◆ インフォメーション機能

本製品では、フィルター使用累積時間のリセット、時刻設定、外部LEDのON/OFF、MAIN LCDの回転・明るさ調整などを設定できます。

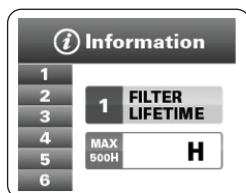
機能選択ボタンで項目を選び、iボタンで設定を保存します。

(iボタンを押す：機能へ入る / iボタンを2秒押し続ける：メイン画面へ戻る)

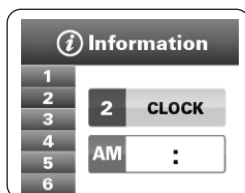
■ 上部操作部



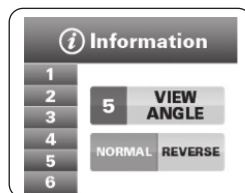
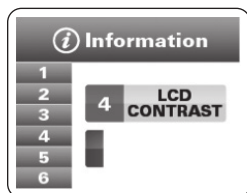
■ インフォメーション機能



フィルター使用累積時間

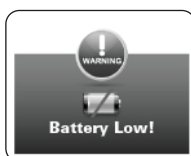


現在時刻設定 外部LED ON / OFF



LCD明るさ調整 LCD画面回転

■ 警告状態表示

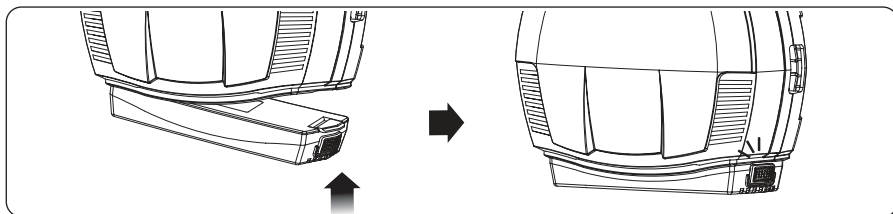


フィルター異常 / 詰まり バッテリー残量不足 設定異常 フィルター使用時間超過

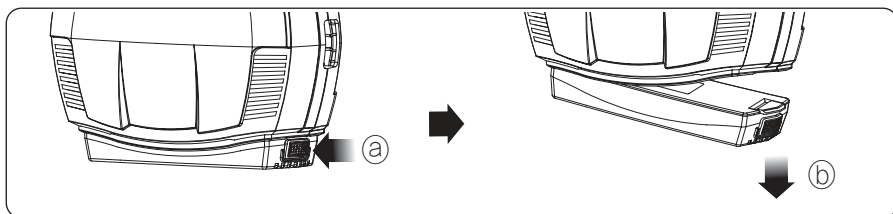
バッテリーの装着・交換方法

a) バッテリー装着方法 - ボタンと反対側からAIR

WING本体へ差し込み、反対側も「カチッ」と音がするまで本体へ押し込んでください。



b) バッテリー交換方法 - ①バッテリーの取り外しボタンを押した後、②バッテリーを下方向へ引いて本体から外します。



バッテリー充電

- バッテリーを初めて使用する場合、または5日以上使用せず再使用する場合は、必ず充電してから使用してください。

- 3か月以上保管した場合、最大容量を得るには2回の充放電が必要です。

- バッテリーの充電は、必ず電気的に安全な場所で行ってください。

- バッテリーを本体から外して充電してください。

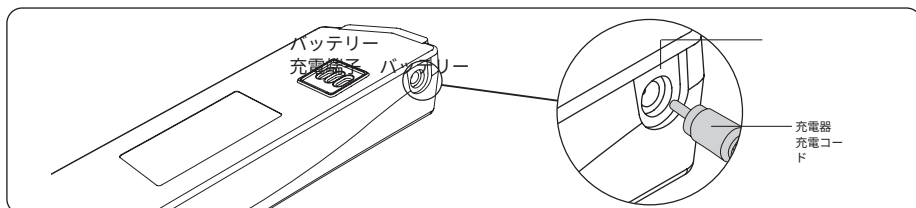
- 標準バッテリーの満充電には約1時間50分かかりますが、充電時間は残量によって異なります。

- 充電器の電圧（110V / 220V）を確認してください。

- バッテリー寿命は使用条件により異なります。

- 満充電になると、充電器のランプが赤色から緑色に変わります。

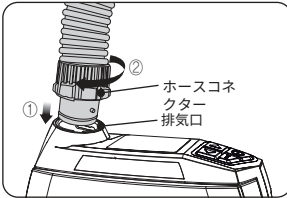
■ バッテリー充電方法



充電器

- この取扱説明書を保管してください。
- 火災および感電の危険を減らすため、本書をよくお読みください。
- 電源接続には、コンセントに適合するプラグアダプターを使用してください。
- 充電完了後は主電源から外してください。
- 充電時の周囲温度は0℃～40℃です。
- 充電中は充電器の赤色ランプが点灯し、満充電になると緑色ランプが点灯して充電完了を知らせます。
- 充電器は、本製品のバッテリー充電以外の用途には使用しないでください。
- 充電器は屋内使用専用です。湿気のない場所で保管してください。
- 充電器仕様
 - a. 型式：AW-300-11
 - b. 入力電圧：AC 110V / 220V
 - c. 出力電圧：標準容量充電時 - DC 16.8V 2.0A

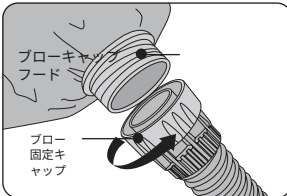
接続ホースの取付方法



■ 本体との接続

ホースコネクターを本体の①排気口に合わせて差し込み、図のように②コネクターを右へ半回転させて固定します。

(注意：接続時は排気口へ異物が入らないようにしてください。接続ホースと本体は常に接続した状態で保管してください。)



■ 医療用 / 耐化学用フードとの接続

接続ホースのブローコネクター（ブロー固定キャップ）を、フードのブロー部（ブローキャップ）へ接続します。正しく接続されていることを確認してください。不完全な接続では、汚染された外気が流入したり、適正な流量が供給されない場合があります。

ショルダーストラップの取付方法

ショルダーストラップのフックを、本製品左右の接続ベルトへ図のように掛けて固定します。

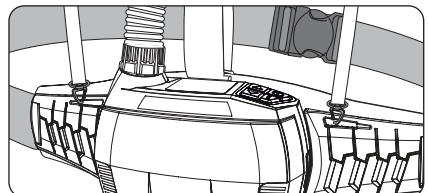
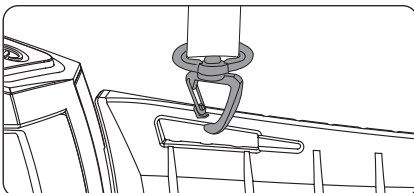


図1 図2-ショルダーストラップ取付

流量テスト

- ① 流量テストは、本製品を使用する前に毎回行ってください。
- ② フィルターが装着され、バッテリーが満充電であることを確認してください。
- ③ 流量テスターを接続ホースのブロー固定キャップ（ハードハットタイプはフィルター固定キャップ）へ差し込みます。（図1）
- ④ 流量テスト中、接続ホースがねじれないよう注意してください。
- ⑤ 流量テスト中、テスターを垂直に保ってください。
- ⑥ テスト前に、本体の流量表示がL（LOW）であることを確認してから実施します。（図2）
- 流量は3段階：175 L/min、195 L/min、215 L/minです。
- ⑦ テスト中、テストボールの位置がマークより ~~上~~ であることを確認してください。（図3）
- ⑧ テストボールの位置が低い場合は、20ページ「不具合の種類別対処方法」の「流量テスト時にボールの位置が低いとき」を参照して点検してください。

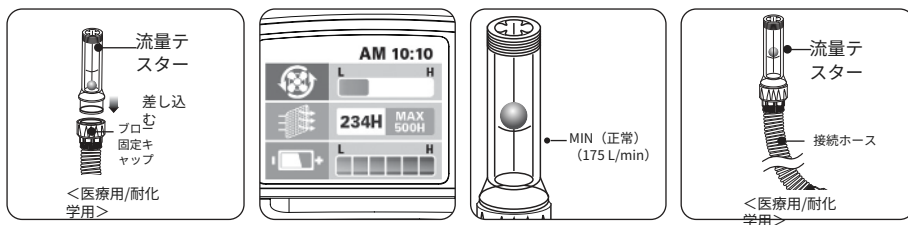
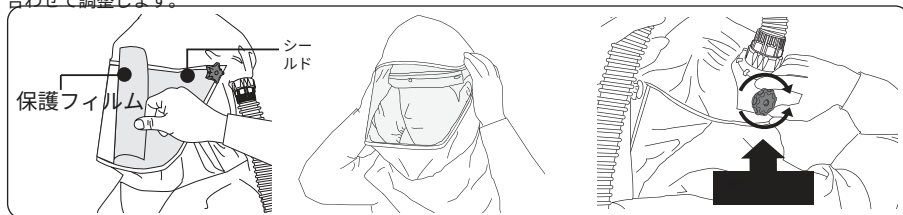


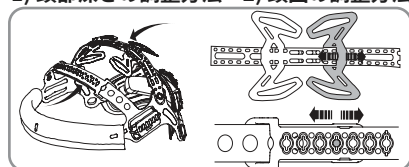
図1 図3 図2 流量テスター接続状態

医療用 / 耐化学用フードの装着方法

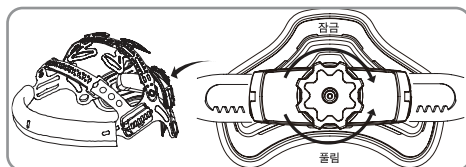
- a) フードシールド外側の保護フィルムをはがしてから頭部へ装着します。
- b) 後頭部のヘッドバンド調整ダイヤルを時計回り（締める）または反時計回り（緩める）に回し、頭囲に合わせて調整します。



1) 頭部深さの調整方法 2) 頭囲の調整方法

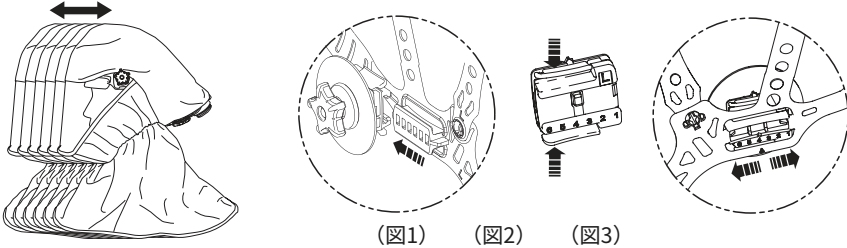


使用者の目がレンズ中央に位置するよう、ヘッドバンドを矢印方向に移動して目の高さを調整し、穴へ固定してください。（出荷時の基準線を目安に調整すると便利です。）



フードを装着し、FLEXTECHクッションの調整ダイヤルを時計回り（締める）または反時計回り（緩める）に回して、頭囲に合わせてヘッドバンドを調整できます。

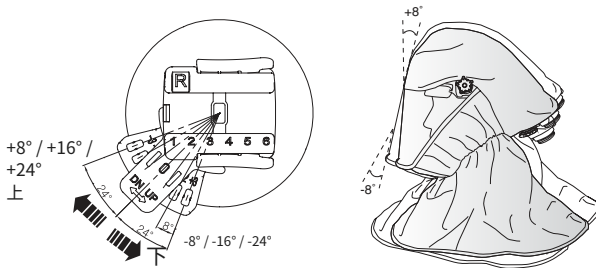
3) 面体深さ 6段階調整（目とレンズの距離調整）



上図はフードの深さ（使用者の目とレンズの距離）の調整方法です。図1のようにヘッドバンドを面体のレールへ差し込んで固定します。ヘッドバンドには6mm間隔で6か所の角穴があります（1～6段階で位置調整可能）。距離を調整するには、図2の移動ストッパーを矢印方向へ押したままヘッドバンドを前後へ移動します。左右は、図3の1～6の位置のうち選んだ位置と反対側のストッパーを合わせて固定してください。図2のように押した状態でヘッドバンドを簡単に取り外せます。

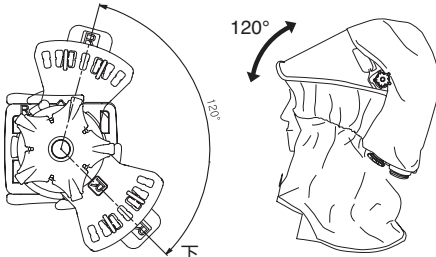
4) フード視野角の調整方法

フード装着後、透明視野部を通して作業する際は、通常最も使いやすい基準角度に設定されています。作業状況や姿勢に応じて見え方を調整する場合は、下図のように上下へ段階的に微調整できます。



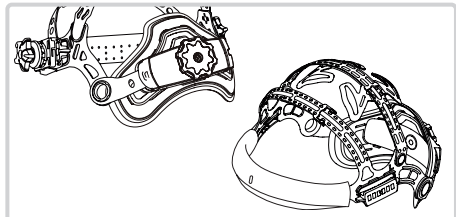
5) フード跳ね上げ角度の調整方法

フード装着後、状況に応じて作業を一時中断したり、危険区域を離れて顔を開放する必要がある場合は、フードを持ち上げると同時にシールドを上まで上げて固定できます。（休憩・会話が可能）



6) FLEXTECHクッションII

使用者の頭部形状に自然にフィットするクッションは、最適化されたカーブにより後頭部への圧迫感を軽減します。フードの重心を後方へ移し、作業中に前へずれる現象を抑え、揺れや脱落を軽減します。高弾性ウレタンクッションを二重成形しており、さまざまな頭部形状にフィットします。



■ 接続ホースを短くする方法

ホースの長さは、作業環境や装着方法に合わせて調整して使用してください。

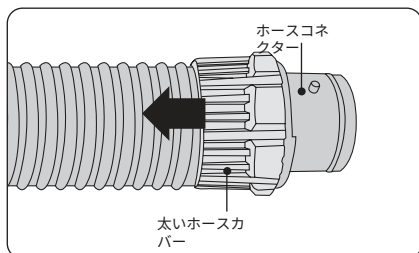


図1

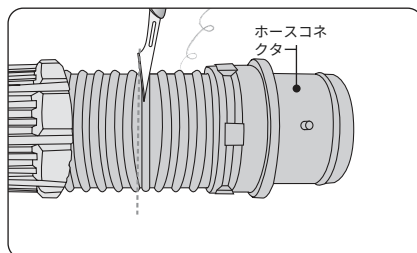


図2

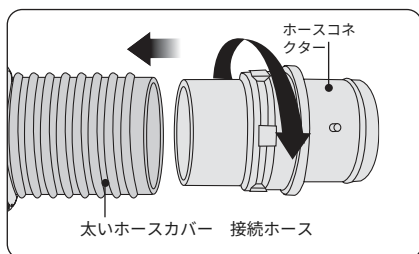


図3

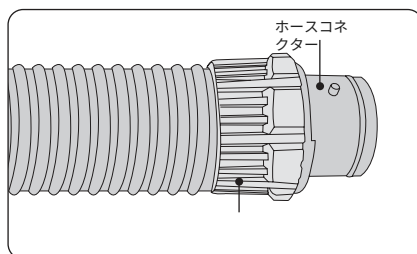


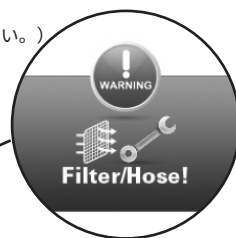
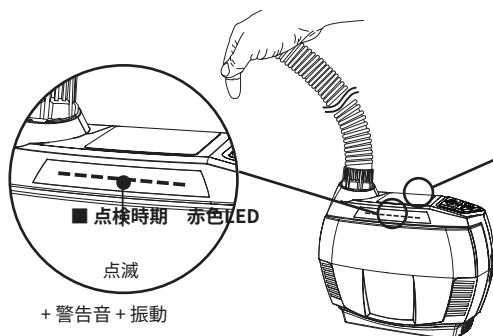
図4

- ① 太いホースカバーを回し、ホースコネクターから外します。（図1）
- ② 接続ホースを必要な長さに合わせ、余分な部分を切断します。（図2）
- ③ ホースコネクターを回しながら接続ホースへ差し込みます。（図3）
- ④ 太いホースカバーを回し、「カチッ」と音がするまで固定します。（図4）

■ 警告音の点検

下図のように空気排出口を手でふさぎ、異常警告機能を点検してください。警告灯が点灯し、振動と警告音が作動すれば正常です。

（フィルターが装着され、バッテリーが満充電であることを確認してください。）



区分	点検時期
流量点検	使用前に毎回点検
定期点検	定期的に使用しない場合は月1回点検

保管

- ① 長期間使用しない場合は、フィルターとバッテリーを外し、乾燥した清潔な場所に保管してください。
- ② 直射日光を避け、高温、石油や有機溶剤の蒸気、湿気のない場所に保管してください。
- ③ 0℃以下で保管した場合、十分なバッテリー容量を得るため予備運転が必要です。
- ④ 保管温度は -5℃～+55℃、相対湿度90%RH以下としてください。
(ガスフィルター：保管温度 -5℃～+30℃、相対湿度80%RH以下)
- ⑤ 使用途中で保管する場合は、ほこり・微粒子等の汚染がない場所に保管してください。

保守

- ① 使用前に毎日点検し、故障サインが発生した場合は必ず製品を点検してください。
- ② エアホースを定期的に点検し、損傷または漏れがある場合は新品へ交換してください。
- ③ 製品の接続部が正しく接続されていることを確認してください。
- ④ バッテリーの作動時間が極端に短くなったり性能が低下したり、十分な空気を供給できない場合はフィルターを交換してください。
- ⑤ 使用中のフィルターを洗浄したり、圧縮空気で汚染物質を除去して再使用した場合、問題発生時に保証対象外となります。
- ⑥ バッテリー容量の警告音が鳴った場合は、本書の指示に従って充電してください。(10ページ参照)
- ⑦ フードが損傷・汚損したり、装着時に不快な場合は交換してください。

清掃

- ① 家庭用洗剤を水で薄め、清潔な布で拭き取ってください。
- ② 石油、有機溶剤、研磨剤入り洗浄剤等は使用しないでください。



- ・使用済みフィルターは洗浄・再使用できません。
- ・洗浄時は水が本体内部へ入らないよう注意してください。 注意

マーク



：使用前に取扱説明書を読んでください。



使用可能期間表示

仕様

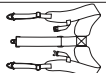
区分	仕様
寸法	214 mm × 175 mm × 71 mm
流量	最小 175 L/min 中 195 L/min 最大 215 L/min
バッテリー	標準バッテリー： 最小流量 (175 L/min) 約10時間 中流量 (190 L/min) 約9時間 最大流量 (215 L/min) 約8時間 Li-ion 4 cell 14.8V 3200mAh
最小作動時間	最大流量 (215 L/min) 時 4時間

区分	仕様
作動温度	-5℃～+55℃
保管温度	-5℃～+55℃
質量	本体 527g (バッテリー・フィルター除く)、バッテリー 264g、 防じんフィルター 89g、ガスフィルター (ケース含む) 903g
ガスフィルター 保管温度 / 保管湿度	-5℃～+30℃ / 80%RH以下

製品構成品および組立図・部品図

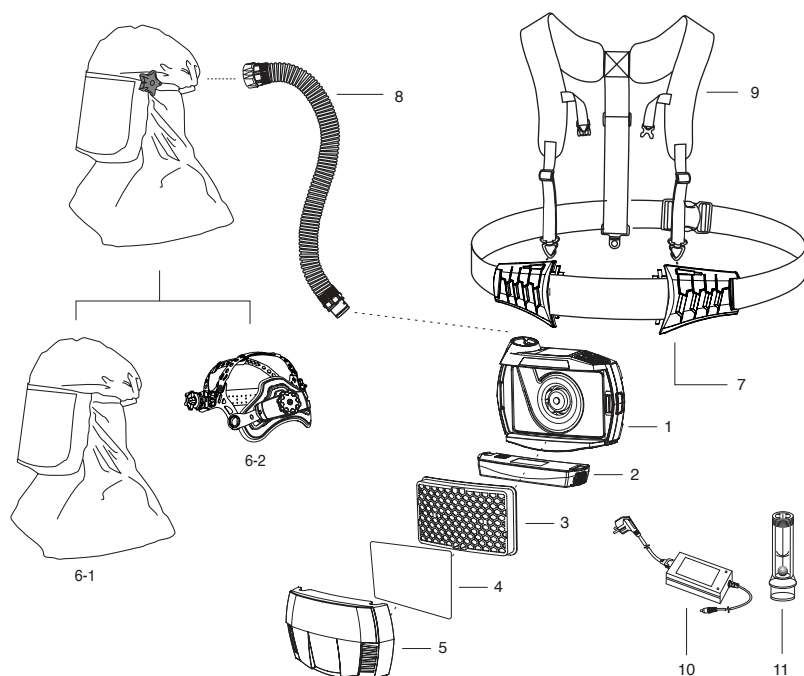
※構成品をご確認ください。破損または不足がある場合は購入先へご連絡ください。

■ 製品構成

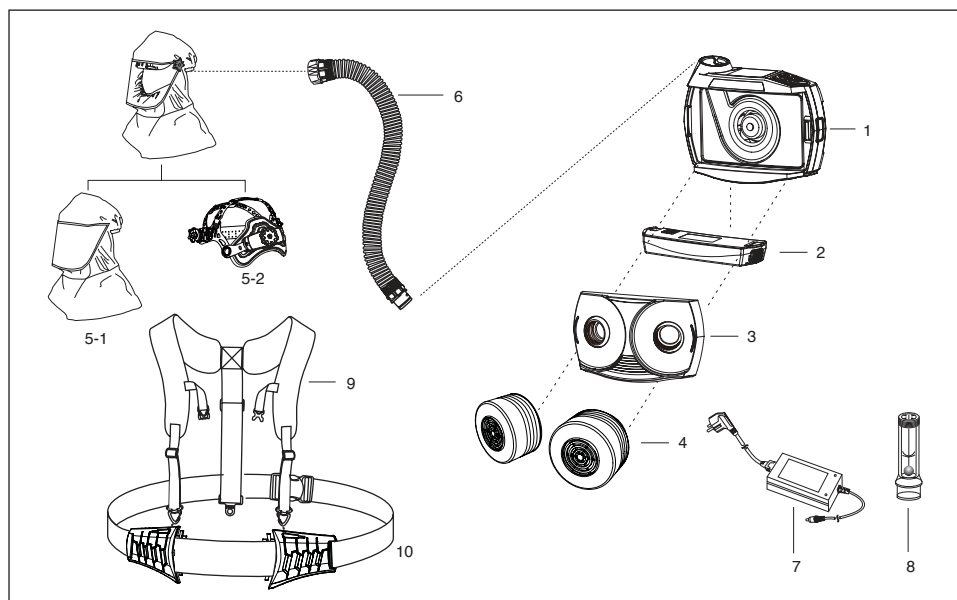
区分	製品名	部品No.	数量	区分	製品名	部品No.	数量
	AIR WING本体	AW-300-1	1個		防じんフィルター (特級)	AW-300-35	5個
	プレフィルター	AW-100-4	5個		フィルターカバー	AW-300-6	1個
	標準バッテリー	AW-300-7	1個		バッテリー充電器	AW-300-11	1個
	ベルトセット (耐化学共用)	AW-300-8	1個		ショルダー ストラップ	AW-300-9	1個
	接続ホース (医療/耐化学)	AW-100-10	1個		流量テスター	AW-100-12	1個
	医療用フード	AW-100-AH	1個		接続ホース用 ビニールカバー	AW-100-10D	1個

■ 製品構成（耐化学仕様）

区分	製品名	部品No.	数量	区分	製品名	部品No.	数量
	耐化学用フード	AW-100-CH	1個		AIR WING本体	AW-300-1	1個
	ガスフィルター (A2B2E2K2)	AW-100-GF	2個		ガスフィルター ケース	AW-300-GFC	1個
	接続ホース	AW-100-10	1個		標準バッテリー	AW-300-7	1個
	充電器	AW-300-11	1個		流量テスター	AW-100-12	1個



NO. 部品名	NO. 部品名	NO. 部品名
1 本体	5 フィルターカバー	8 接続ホース
2 バッテリー	6-1 医療用フード	9 ショルダーストラップ
3 防じんフィルター (P3)	6-2 FLEXTECHヘッドバンド	10 充電器
4 プレフィルター	7 ベルトセット	11 流量テスター



NO. 部品名	NO. 部品名	NO. 部品名
1 本体	5-1 耐化学フードシールド	8 流量テスター
2 バッテリー	5-2 FLEXTECHヘッドバンド	9 ショルダーストラップ
3 ガスフィルターケース	6 接続ホース	10 ベルトセット
4 ガスフィルター	7 バッテリー充電器	

不具合の種類別対処方法

作業環境による不具合

- 製品の作動が不安定、または作動しない場合は「不具合の種類別対処方法」に従って点検してください。
- 点検後も問題が続く場合は、本社へお問い合わせまたはA/Sを申請してください。

症状 原因 対処方法

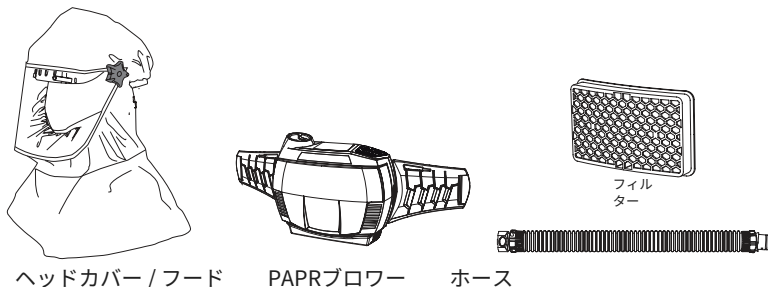
AIR WING本体からフード（顔面部）へ空気が供給されないとき	AIR WING本体が作動していません。	電源ボタンを1～2秒押すと、警告音とともにAIR WINGが作動します。
	バッテリーの充電状態または取付状態が正しくありません。	バッテリーの充電状態を確認するか、AIR WING本体との取付状態を点検してください。 （バッテリー寿命は使用条件により異なります。）
	異物により接続ホースまたは排気口が詰まっています。	接続ホースと排気口を点検してください。
AIR WING本体の作動が停止しないとき	AIR WING本体の電源が切れていません。	電源ボタンを2～3秒押すと、警告音とともにAIR WINGの作動が停止します。
満充電しても使用時間が短いとき	バッテリー寿命が尽きています。	バッテリーは永久には使用できません。新品へ交換してください。（寿命は使用条件により異なります。）
	充電器が故障しています。	充電器を交換するか、本社A/Sセンターへご連絡ください。
流量テスト時にボール位置が低いとき	異物により接続ホースと排気口が詰まっています。	接続ホースと排気口を点検し、異物を除去してください。
	フィルターが異物で覆われています。フィルターまたはフィルターカバーの吸気口を点検し、異物を除去してください。	
	フィルターが詰まっています。フィルターを交換してください。	

症状 原因

バッテリー表示パネルの警告灯が点灯し、警告音が鳴るとき	バッテリー残量が低下し始めています。警告灯点灯後も約20分使用できますが、使用条件により異なります。汚染区域を離れ、バッテリーを交換するか再充電してから使用してください。	
警告表示パネルの警告灯が点灯し、警告音が鳴るとき	吸気口、排気口または接続ホースが詰まっています。	吸気口・排気口・接続ホースの詰まりを確認して使用してください。警告音が続く場合は、購入先または本社A/S担当部署へお問い合わせください。
	フィルターの包装ビニールが残っています。フィルターは外気による汚染を防ぐため密封状態で販売されています。本体へ装着する際は包装ビニールを取り除いて使用してください。	
流入空気量が少なくなったとき	排気口と接続ホースが正しく接続されていない、または接続ホースに不具合があります。	排気口と接続ホースの接続状態を確認し、ホースの詰まりや損傷がないか確認してください。

OTOS AIR WING 3™ 電動ファン付き呼吸用保護具の清掃・消毒 (発行：2020年4月1日)

個人用保護具の選定、使用、保守、清掃については、韓国疾病管理本部（KCDC）、米国CDC、欧州疾病予防管理センター（ECDC）、世界保健機関（WHO）など、信頼できる機関の最新情報を必ず参照してください。



■ 安全上の注意

本ユーザーガイドの内容は、MERSウイルスが存在する環境への曝露から作業者を保護するために必要とされたKCDC、米国CDC、ECDC、WHOの発表に基づいています。そのため、本書作成日以降に新たな通知・勧告が発表された場合は、本ガイドの推奨事項や手順を適用する前に最新情報を確認してください。

■ 感染症対策に関する一般事項

本ガイドは、電動ファン付き呼吸用保護具の消毒に関する一般的な情報を示します。製品の使用方法や部品交換方法については取扱説明書を参照してください。

■ 電動ファン付き呼吸用保護具の構成

OTOSの電動ファン付き呼吸用保護具シリーズは感染・伝播への対策として使用され、主にフードと防じんフィルターで構成されます。消毒方法は、上図のとおりフード、本体、ホース、フィルターごとに分けて実施します。

■ PAPRヘッドカバー / フードの消毒

防じん用AIR

WINGシリーズは、清掃時に内部ヘッドバンドを取り外す必要はありません。ただし、ヘッドバンドの締付部は外部に露出するため消毒が必要です。本書に記載のない製品の消毒方法は購入先へお問い合わせください。

フードの消毒は主に3段階です。まず49°C (120.2°F) 未満の水、またはpH6～8の中性洗剤で表面を拭きます。フード全体を水や中性洗剤に浸さないでください。完全に浸すと、表面のウイルスが内部へ入り込むことがあります。次に、感染症対策として使用者側で定めた消毒剤（例：0.5%塩素溶液、70%エタノール）で再度拭拭します。最後に49°C未満の水で清掃し、風通しのよい場所で乾燥させてください。

■ ブロワーの消毒

ブロワーの消毒方法はフードと同様です。ブロワーに接続されるベルト部分も同時に消毒してください。バッテリー表面を消毒する際は、電極に水や消毒剤が付着しないようにしてください。電極に付着すると酸化膜が形成され、短絡や性能低下の原因になります。酸化膜ができた場合は、消しゴムや電極清掃液で除去すると性能が回復することがあります。ブロワー内部へ水や消毒剤が入らないよう注意してください。液体が内部へ入った場合は、ブロワーとフィルターを接続せずに約30分動作させ、内部を完全に乾燥させてください。

■ ホースの消毒

防じん用AIR

WINGシリーズのホースは、フードとブロワーをつないで清浄空気をフードへ送る通路です。構造上、蛇腹内部にウイルスが入ると清掃が困難です。フードと同様の方法で消毒できますが、ホースにビニールカバーを使用してウイルスがチューブへ接触しないようにし、使用後にカバーを廃棄する方法が安全です。ビニールカバーを使用した場合でも、リスクに応じて毎週または毎月の消毒を推奨します（フードの消毒方法参照）。

■ フィルターの消毒

感染症対応では、フィルターは使い捨てを推奨します。交換周期は使用者側の内部方針で決定し、多くの場合はウイルスのリスクに応じて1回使用後に廃棄します。フィルター交換周期については、差圧による交換基準を除き、公式な交換周期は示されていません。

お客様記録カード

製品名	AIR WING III	製造年月日	202 年 月 日		
お客様 購入日	202 年 月 日	お客様 使用用途			
お客様 会社名					
お客様住所		お客様 電話番号		お客様 名	

質問 (✓で記入)

1. 取扱説明書に従って確認作業を行った ()
行っていない ()

2. 電動ファン付き呼吸用保護具を使用した経験がある () ない ()

使用経験がある場合、メーカー名（ ）

製品名（ ）をご記入いただければ、

本製品を正しい方法で使えるようご案内します。

故障内容：上記の質問以外に事項があればご記入ください。
(※A/Sに必要な情報ですので、できるだけ詳しくご記入ください。)

品質保証書

● OTOSでは、消費者被害補償規定に基づき、下記のとおり製品を保証します。

●
製品に故障が発生した場合は、購入店またはOTOSへご連絡ください。
(TEL: 02-862-8000、FAX: 02-869-3333)

製品名	AIR WING III	型式	AW-300		
購入日	202 年 月 日			モデル番号	
購入先				販売価格	

保証期間

2年

● 無償サービス

本製品は購入日から24か月間、品質を保証します。正常な動作原理どおりに作動しない場合、24か月間は無償で修理します。ただし、消費者の過失による故障には適用されません。

● 有償サービス

1. 保証修理期間を過ぎた場合

2. 故障ではない場合

故障ではない状態でサービスを依頼した場合は料金が発生しますので、必ず取扱説明書をお読みください。

3. 消費者の過失による故障の場合

- 取扱い不注意、または無断修理・改造によって故障した場合
- OTOSの品質保証部門以外の者が修理して故障した場合
- 使用中の落下等により故障・損傷した場合
- 本書の指示に従わず使用・保守した場合
- 本製品の使用目的に適した方法で使用しなかった場合
- 保管不注意により故障した場合
- 排気口への異物混入により故障した場合

※ 製造日は製品に表示されています。製品自体に有効期限はありません。

※ 本製品はリサイクル可能です。廃棄時は分別してください。

※

製品に関するお問い合わせ・A/Sは、OTOSホームページまたはA/S受付センターへお問い合わせください。

本保証書は再発行しませんので、取扱説明書と一緒に大切に保管してください。

※ 本保証書は再発行されません。取扱説明書とともに大切に保管してください。



医療用 / 耐化学用 / 呼吸器感染症対策用



電動ファン付き呼吸用保護具 取扱説明書 **에어링® III**



当社の国内外規格取得に関する広報内容であり、特定製品とは異なる場合があります。

OTOS®

ソウル特別市 衿川区 斗山路11キル49（加山洞） TEL: 02-862-8000 FAX: 02-869-3333
京畿道 華城市 八灘面 ボドウル路1362番キル15-6 TEL: 031-398-8000 FAX: 031-358-2222
www.otos.co.kr